

資料の分類について

日本十進分類法（NDC：Nippon Decimal Classification）

NDCでは、すべての資料を「哲学」「歴史」「社会科学」「芸術・スポーツ」などのテーマでわけて、9つのグループに分類します。どのグループにも入らない資料は、0のグループとします。そして、各グループをさらに細かく10グループに分類します。

例えば「芸術・スポーツ」のグループは、2桁目の分類で絵画や音楽、スポーツ・体育といったグループにわけられます。そして、「スポーツ・体育」のグループは、3桁目の分類でさらに細かく陸上競技や球技、武道といったグループにわけられます。このようにして、各グループを大きな分類から細かい分類へ10ずつ細分していくのがNDCの仕組みです。

例

783.59

芸術・スポーツ

スポーツ・体育

球技

庭球 [テニス]

バドミントン

この数字を**分類記号**といいます。
分類記号は基本的に整数3桁で表されますが、小数点以下2桁まで付いている場合もあります。

